



令和5年度 12月22日号

校訓 ともに高め合う

心豊かな

実行の人

一年の終わりに

早いもので今年も残すところ今日を含めて10日。学校も冬休みに入ります。この1年が、あっという間だったという人、長かったという人、感じ方はそれぞれでしょうが、「光陰矢の如し」のとおり、時の流れははやく、過ぎ去った時間は戻ってきません。

私は毎年のように、「あれをしておけばよかった、こうしておけばよかった…」と過ぎ去った時間を後悔してしまいます。

みなさんにとっての1年間は、充実した年であったことを願います。

どんな1年であったにしても、一年一年、一日一日の積み重ねの上に新しい年が始まります。この1年の成功も失敗も、そのすべてがこれからのみなさんの糧(かて)となります。

来年は素敵な年に



来年の干支(えと)は「甲辰(きのえたつ)」。

干支は「甲(きのえ)・乙(きのと)・・・壬(みずのえ)・癸(みずのと)」の「十干(じっかん)」と「子(ね)・丑(うし)・寅(とら)・・・戌(いぬ)・亥(い)」の「十二支(じゅうにし)」を組み合わせたものです。

「甲」は、十干の1番目で、優勢であることやまっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しているそうです。また、「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物である、龍(竜)を意味しています。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものです。

私は「龍」というと、ジブリ映画に登場する川の神様がすぐに思い浮かびますが、他の映画やアニメでも、神様、主人公を支える重要な役として登場するように、「龍が現れるといいことが起こる」という印象です。



この「甲」と「辰」の2つの組み合わせである来年の干支「甲辰」は、なんだか、素敵な一年になりそうな予感がしませんか。

みなさんには、この一年、よい思い出も辛い思い出もあるでしょう。3年生は、これからの進路に向けた不安もあるかもしれません。それらすべてを糧に、どんな未来を創っていきたいかを考えてください。

未来は、みなさんの一人ひとりの思いから始まります。

3年生は、まず、それぞれが目指す希望の道の一步が踏み出せる年に、2年生は、新たな大塚中学校のリーダーとして活躍する年に、そして1年生は、新入生の立派な先輩として成長する年となることを祈っています。

この1年を振り返り、新しい年に目を向け、ぜひ目標を掲げてください。

スポーツ界で、この年末の話題の中心となった大谷翔平選手は、移籍の記者会見で「私は、ロサンゼルスでワールドシリーズの優勝パレードを行うという、ファンや球団の方と同じゴールを共有していると100%の自信を持って言い切れます。」とコメントしていましたが、みなさんも新年の目標を周囲に伝えてみるのもいいかもしれませんね。

保護者の皆様・地域の皆様へ

保護者の皆様には、この一年、本校の教育活動に対する御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございました。

やがて社会の一員として自立していく生徒たちにとって、行事や様々な活動の経験から、身につけてほしい力はたくさんあります。4月以降、体育祭や文化祭の全校での行事、2年生の修学旅行と、制限なく大きな行事を実施することができましたことは、嬉しい限りです。

また、地域においても、様々な行事が再開され、本校生徒の活躍の場面を提供していただけたことも嬉しく思います。

これも、保護者・地域の皆様の支えがあつてのことと、教職員一同感謝いたしております。

明日から学校は冬休みとなりますが、年明けは9日から学校が始まり、3年生はすぐに受験が待っています。1・2年生も新年度の進級に向けて一直線です。すべての生徒が、持てる力を発揮して素晴らしい成果をあげてくれるものと信じています。

令和5年度末が、有終の美で飾ることのできる素晴らしいものとなるよう、保護者・地域の皆様とともに、私たち教職員も生徒と力を合わせてがんばります。

来年も大塚中学校の教育活動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

令和5年、ありがとうございました。

皆様にとって、来年がよい年となるよう、お祈り申し上げます。



大塚中 HP で生徒の活動の様子をご覧ください！

広島市立大塚中学校

検索

クリック

月行事は
裏面です